

古河歴史見聞録

「結城合戦絵詞」の詞書

「鎌倉殿の次男三男の若君に春王殿、安王殿とて兄弟二人ましましけり。めのと賢くして下野国へ下したてまつり、日光山の衆徒を頼みて住ませ申たてまつりけり。その御姿、人にすくれて、御心、誠に優にましまして詩歌の道にも達したまへは、一寺の寵愛、近山の賞翫、この君にぞ極まりける」

この引用は「結城合戦絵詞」という国立歴史民俗博物館に所蔵される絵巻、その詞書冒頭の一節です。この絵巻は、15世紀に成立していたといい、結城合戦を描くものの中で最も古い成立年代を有する貴重作品で、国の重要文化財にも指定された逸品といつてよいでしょう。

幅380センチメートルほどのこの絵巻には、4代目鎌倉公方の足利持氏とその補佐役である関東管領上杉憲実の対立に端を発して永享10(1438)年に発生した戦乱である「永享の乱」、室町將軍



▲国重文「結城合戦絵詞」(部分)国立歴史民俗博物館蔵

6代目の足利義教の命により討伐の対象となった持氏が切腹する様子、また難を逃れた持氏の次男・三男である春王丸と安王丸におけるその後の顛末が描かれています。

伝統的豪族層の旗頭
ところで、引用した詞書はごく一部であるものの、春王丸と安王

春王・安王の死 古河公方の誕生前史(上)

丸、すなわち討ち取られた鎌倉公方足利持氏の次男と三男にあたる若君に対する期待の念をかいま見ることができるといえるでしょう。

曰く、持氏遺児に、春王丸・安王丸という兄弟の若君がいらっしやう。鎌倉を退去した春王丸・安王丸は、乳母の機転により修行に励む日光山の衆徒に取り紛れて隠れ住むことになった。その容姿はもとより、お心も人並み優れていて、その上、詩歌の道にも達せられていたので、そのカリスマ性により瞬く間に寵愛と賞翫を得るのであった。

いささかの誇張があるにせよ、鎌倉公方足利氏というブランド力は、小山・結城・宇都宮・千葉・那須・小田氏といった伝統的豪族層にとって必要不可欠となっていたのです。

春王丸・安王丸にける希望
足利持氏、そして嫡男義久の戦死により、鎌倉公方は不在となりました。そうした中、関東管領上杉氏の権力が強大となり、ときに

所領を奪われるなどの脅威に晒されるようになった伝統的豪族層たちが、持氏の頃のような鎌倉公方の復活と回帰による秩序を期待することは、当然の帰結であったのかも知れません。

永享12(1440)年3月、下総国結城の城主、結城氏朝・持朝父子を筆頭に持氏の残党たちは、持氏遺児の春王丸・安王丸を擁立して、ついに室町幕府に対する反乱を引き起こします。この戦いは歴史上に「結城合戦」と刻まれており、のちに古河公方誕生に繋がる重要な合戦となりました。その顛末と古河公方誕生への経緯など、ここからが肝心なところですが、遺憾ながらすでに紙幅に余裕がありません。この続きは次号にて、あしからずお許し願います。

なお「結城合戦絵詞」は、10月7日から当館初お目見えとなります。企画展「古河公方足利氏」、ご観覧くださいようお願いいたします。
古河歴史博物館学芸員 永用俊彦

【児童書】 ふしぎ草子

富安陽子 作
子どもたちが帰った小学校で、どこからかポロンとピアノの音が聞こえてきた。先生が、今は使われていない古い音楽室の戸を開けると、そこにいたのは…。「ピアノ」をはじめ、こわい話・あやしい話・ふしぎな話、全8話を収録。
出版社…小学館

【児童/絵本】 はねをならべて

キャレン・レヴィス 作
コウノトリのクレペタンとマレナは、1年中、どんな時も一緒だった。ある日、大けがをして飛べなくなってしまうマレナを残して、クレペタンは冬を越すために南へと旅立つが…。実話をもとにした、遠い距離をつなぐ絆の物語。
出版社…BL出版

図書館の本棚から



古河図書館

【一般書】
地図は語る
ジェームズ・チェシャー 著
この100年、地球はどれくらい暑くなった？ 男女の家事負担、各国はどれくらい？ 世界でいちばん不便な場所はどこ？ 人類の歴史から人間の活動、これからの世界まで、多様なデータを地図という形で可視化し、読み解く。
出版社…日経ナショナルジオグラフィック

【一般書/小説】
勿忘草をさがして
真紀涼介 著
トラブルで部活を辞めうっ屈した日々を送る航大。親切にしてくれたおばあさんの家を探していたところ、美しい庭を手入れする無愛想な大学生拓海と出会う。拓海は植物への深い造形と誠実な心で、航大と共に謎に向き合い…。
出版社…東京創元社



もうひとつの空 Another sky



引っ越して来たばかりで何も分からなかったとき、周りの人に親切にしてもらいました。

Name パウロ ナワルさん
From フィジー共和国
Age 64才
Job リハビリ助手、7人制ラグビー男子日本代表サポートコーチ

My memories in KOGA



ラグビー選手だったことがきっかけで32年前に来日しました。古河には友人の紹介で3年前に移住し、市外の病院で患者のサポートやフィジー代表の経験を生かしたラグビーの指導をしています。古河は自然も多く、暮らしやすく大好きなまちです。